



あいせんだより



令和3年度 11月号

園庭の桜の木から赤や黄色の葉っぱが落ちる頃になりました。その様子に気付いた子ども達は、舞い落ちてきた葉っぱを拾ったり、保育室に持ち帰って見せあっこをしたりと、秋の自然に触れて遊ぶ機会が増えています。

朝夕の冷え込みが厳しくなり、一日のうちで寒暖の差が激しい時期は、風邪をひきやすくなります。かぜの予防はうがいと手洗いが基本ですので、戸外から室内に入ってきた時は、手洗いうがいをしっかり行っていきたいと思えます。

<避難訓練>

震度5の地震発生後、給食室から出火の想定で防災訓練を行いました。

全クラスが防災帽子(頭巾)を被り園庭に避難し、その後南部公園まで移動しました。保育園ではサイレン音に驚いて泣いていた子どもも、南部公園に移動する時には泣き止んで周りの様子を見ていました。今後も様々な訓練を行っていききたいと思います。



避難訓練時の約束「おかしもち」
お「押さない」
か「駆けない(走らない)」
し「しゃべらない」
も「戻らない」
ち「近づかない」



0・1・2才児は、ひとり遊び、並行遊びが中心ですが、中には「これ出来ない～」の友達のつぶやきを聞き、やり方を教えてくれる子もいます。友だちにも少しずつ関心をもって関わろうする姿も見られています。



遊びが学び

0・1・2歳は、手を使うこと、体を動かすこと、人とかかわること自体が遊びであり、環境とのかかわりそのものが学習です。乳幼児期の子どもにとって遊びは、さまざまな能力を獲得するために欠かすことのできない学習経験です。



歩くこと自体が遊びです。ただ歩くことに喜びを見だし、くり返し、歩く能力を獲得すること、歩くことが遊びから手段へと取って代わります。

* 今月の予定 *

9日(火)	保護者懇談会	すみれ	13:30~
10日(水)	〃	①つぼみ	②つくし
11日(木)	〃	①たんぽぽ	②ちゅうりっぷ
15日(月)	〃	①さくら	②こすもす
16日(火)	〃	①ひまわり	②すすらん
		①13:00~	②14:30~
18日(木)	焼き芋屋さん		

<幼児組作品展> 1クラス3日ずつ交代で展示予定
ひまわり 11/2~5
さくら 11/9~11
すすらん 11/16~18
こすもす 11/24~26



幼児組が掘ったさつまいもをタライに入れておいたら、小さいクラスの子も達が見に来ました。「お芋!お芋!」たくさんのさつまいもに大興奮。

毎日、さつまいも畑の前を通過の登降園や戸外遊び。乳児組の子ども達にとってもさつまいも畑の収穫は楽しみの一つで大切に思っていてくれた事が分かります。



保育園は秋！



さつまいもの収穫

5月から大事に育てたさつまいもを収穫しました。今年は子ども達がツルを取る所から経験できるようにしてみました。ツルを引っ張ってみてもさつまいもは取れません。土の中に出来ているので掘らないとさつまいもは取れない事、ツルの先に複数のさつまいもが出来ている様子も見られました。「大きい〜！」「あれ？小さくない」など、喜んだり残念がったり楽しい時間になりました。



「ツルって長いんだ〜」



えほんのせかい

今月の2歳児の月刊絵本「おにぎり」です。白いご飯がおいしそうににぎられていく様子を描き、匂いや立ち上る湯気を感じてしまうほど素敵に描かれています。子ども達に実際の体験をさせてあげたくて、子どもたちの前で、絵本の通りにおにぎりを作ってみました。大人の手をじっと見つめる目は真剣でした。



柿は干し柿に

保育園の柿は渋柿なので干し柿にしないと食べられません。

保育士が取った柿を受け取った子どもたちは「これお家に持って帰っていい？」と言っていました。お家に持って帰って家族で食べる事を想像したのかもしれないね。

みんなでくらべっこ



一番大切なのは、子ども達が実際の体験したことを遊びの中でどうやって表現していくかということですが、準備しておいたお手玉なので、上手に再現して遊んでいました。絵本の最後は、お弁当箱に入れてナフキンで包まれているのですが、ナフキンを結ぶのも上手にやっていました。再現してみたいという子どもの要求をどうかなえてあげるか、何を用意したら再現が広がるか、それを常に大人が考えて過ごしています。

その日の給食には、うめぼし入りのおにぎりを給食室で用意してもらいました。食べられない梅干しも、食べる事ができたり、食の細い子も全部食べることができたりと、実際に目で見る体験が子どもにとっていかに大切なのかということを改めて感じた一日でした。



KITCHEN LETTER



園庭で収穫した柿は子ども達の前で栄養士が皮をむき、干し柿を作るところを見せてくれました。くるくるとむかれていく柿の皮に子ども達は釘付けて、柿がひもでくくられるところも見入っていました。子ども達が食べる分は屋上で食べられるように干してありますが、実際に正面玄関にも吊るしてあります。ぜひ見に来てください！